

(107 ページよりつづく)

ことだったのに、実際やってみるとコンパイルするのに時間がかかってしまって、とても実用に向かない。O氏達にはいい顔をされないうし、私達の間ですら歓迎されなくなりました。あれは印刷形式が自由であることに魅力があり、捨てがたいですね。その辺でO氏達の奮闘を望みたいです。今じゃ専ら ALGOLIP を使っています。これはコンパイルが速く、O氏に喜ばれ、作るのも簡単でこれからも殆んどの人が使うことと思います。そして欲張ったことをいえば、複雑な計算をしているときの時間が、もっと縮まらないかなあということです。結局C氏を非難することになってしまいましたが、C氏には感謝していますよ。

~~~~~  
 雑 報  
 ~~~~~

OH 線源の大きさ

波長 18 cm 付近に発見された OH 分子の 4 本の輝線

は、銀河系内の HII 領域の周辺部に観測されるが、1. 4本ある線の輪郭がお互いに似ていない。2. 熱平衡であるとして計算したお互いの強さの比が観測されたものと 100 倍も喰い違うことがある。3. 強度が数週間のうちに変わる。等の奇妙な性質を示し、その成因についてはパーキンス、ゴールド、サルピーター達によるメーザー理論があるが、まだそれで観測を完全に説明できるわけではない。

オーストラリアのマッギー達がさそり座の OH 線源については、割合に狭い場所 (<5') から電波がでていることを前に調べていたが、この程 M.I.T. のグループが 120 フィートと 84 フィートの 2つの電波望遠鏡を干渉計としてつかって精密な測定をした結果によれば、1. OH 線をだす場所の拡りは 25" 以下であり、2. 源の数は多くても一カ所に 2 コ以内。3. その場所は連続スペクトルが最大になるところとはずれている。4. 普通の天体写真と較べても、その場所には明るい光を出す天体は見当らない等のことが明らかになった。

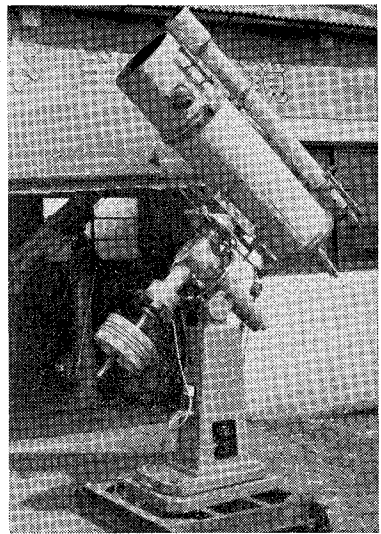
(Ap. J., 147, 369, 1967) (成相, 甲斐)

西村製の

30 cm 反射望遠鏡

下記へ納入して好評を博しております

米 ゴッダード・スペース・フライト・センター
 ハインド JR短期大学
 ムレ大学
 英 オックスフォード大学
 スイス バーゼル大学



30 cm 反射望遠鏡

ニュートン・カセグレン兼用

株式会社 **西村製作所**

京都市左京区吉田二本松町 27

電話 (77) 1570, (69) 9589

昭和 42 年 4 月 20 日

印刷発行

定価 100 円

編集兼発行人

印刷所

発行所

東京都三鷹市東京天文台内

東京都港区西新橋 1 丁目 21 番 8 号

東京都三鷹市東京天文台内

電話武蔵野 45 局 (0422-45) 1959

広瀬 秀雄

笠井出版印刷社

社団法人 日本天文学会

振替口座東京 13595